



ほろのべの恋

2016年
(平成28年) 2月号
NO.616



▲平成28年成人式

- 議会だより第88号
- 平成28年度分住民税申告相談会のご案内
- 社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)について No.11
- 幌延町健康増進計画
支えよう!広めよう“ほろのべ元気の輪”
21の推進状況について⑧
- 町立診療所で心療内科・精神科が受診できるようになりました
- 平成28年4月から日本脳炎予防接種が定期接種になります
- 地域おこし協力隊通信 vol.3
- 「ふるさと納税」返礼品ご紹介について
- 問寒別駐在所のパトカー雪像について
- 平成28年度幌延町奨学生の募集について
- 冬期火災予防運動について



▲問寒別駐在所 初代スカイラインパトカー雪像



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第88号

発行 北海道幌延町議会
編集 議会報編集委員会
電話 01632-5-1111
FAX 01632-5-2971

第8回 定例議会

12月16日

お も な 内 容	第8回幌延町議会定例会 ……………	2～3
	一般質問 ……………	3～5
	第7回まちづくり常任委員会 ……………	6～7
	常任委員会町内視察・編集後記 他 ……………	7

幌延町議会定例会が12月16日に開催され、選挙管理委員等に関する選挙1件、補正予算等の議案10件、JＲ北海道の減便計画撤回を求める要望意見書等3件、発議2件を審議し、全ての議決案件を原案通り決定し、同日閉会した。
主なものは、次のとおり。

◎幌延町選挙管理委員会

委員及び同補充員の選挙

▼選挙管理委員

横尾 明氏・山口幸子氏・

三好和夫氏・瀬戸浩行氏

▼同補充員

梶浦善一氏・松田悦雄氏・

高木由香氏・遠藤ひかり氏

◎意見案「衆議院小選挙区

の区割りの見直しを求め
る意見書」

国は、地域住民の一体感

の醸成による市町村の健全

な発展と、地域の実情を適

切に反映する選挙の実施の

ため、区割りについて早急

に見直しをするように求め

る。

◎意見案「介護報酬の再改

定を求める意見書」



次年度予算において、介

護事業所と介護労働者が充

実したサービスを提供でき

るよう、介護報酬のマイナ

ス改定を見直しすること。

◎意見案「JＲ北海道の減

便計画撤回を求める意見
書」

国及び道は、JＲ北海道に

対し、路線の現状維持を指

導するとともに、財政的な

支援を行うよう強く要望す

る。

「行政報告」町長

平成27年秋の叙勲を、幌

延町から宮本明氏並びに谷

口弘子氏が受章されました。

本人、ご家族はもとより、

幌延町にとりまして大変

名誉であり誠に喜ばしいか

ぎりであります。心からお

祝いを申し上げます。

宮本明氏は、町議会議員

として4期15年、町長とし

て3期12年にわたり在職さ

れ、広範囲にわたり多大な

貢献をされ、旭日小綬章の

荣誉に浴されました。

谷口弘子氏は、平成元年

に総務大臣から委嘱を受け、

26年余りにわたり無報酬で

行政相談員の業務を誠実に

遂行されました。この長年

のご功績により、瑞宝双光

章を受章されました。

次に、第14回全日本ホル

スタイン共進会（乳用牛の

オリンピックと称される大

会）の入賞についてご報告

いたします。

本町から出場は無量谷稔

氏の出品牛は、経産牛3歳

シニアクラスで1位の優等

賞1位になると同時に、2

歳～3歳までの経産牛部門

の中で2位となる準名誉賞

を受賞しました。

また、無量谷裕氏の出品

牛は、18ヶ月以上20ヶ月未

満の未經産部門に出品をし、

優秀賞3席を受賞しました。

お二人の乳牛改良に対す

る熱意に敬意を表し、荣誉

を讃えるとともに、今後と

も益々活躍いただき、本

町の酪農振興にお力添えを

いただければと思います。

「教育行政報告」教育長

○学校教育について

英語暗唱大会宗谷地区予

選会に出場した幌延中学校3年・蓮沼瑛梨佳さんが管内代表に選出され、全道大会に出場しました。

青少年保護育成弁論大会に出場した幌延中学校2年生・若杉涼香さんが5位に入賞し、その作文は、全国中学生人権作文コンテスト旭川地区大会で優秀賞を受賞しました。また、南宗谷中学校防犯弁論大会に出場した問寒別中学校3年生・加藤巧也君が優秀賞を受賞しました。

次に、H27年度全国学力学習状況調査の報告書に、本町の学習状況等を掲載することに幌延町教育委員会も同意しました。北海道教育委員会のホームページで公開されております。

○社会教育について

H27年度、優れた地域による学校支援活動推進に係る文部科学大臣表彰で、問寒別の放課後こども教室「おひさま子育て会」が選ばれました。日頃の活動実践が評価を受けたもので、心からお祝い申し上げます。

地域の課題をとらえて

4氏が一般質問



奨学資金について

質問 現在、奨学資金は専門学校・短大・大学は月額2万円となっているが、幌延町も日本育英会並みの月額5万円、無利息、20年償還、そして地元で就業したら返還免除の奨学金にできないか。
教育長 貸付金、償還年数等は「幌延町まち・ひと・し



富樫 直敏

・奨学資金について ・町営草地幌延団地について

ごと創生総合戦略」において、子育て支援の具体的施策として、拡充の方向で検討している。

町営草地幌延団地について

質問 現在、町営草地が3百68haあり、20戸の農家が管理しているが、賃貸料の反当り1千円を減額できないか。そして、町営草地の利用農家への払い下げができないものか、



高橋 秀之

・選挙公約について ・企業誘致と起業支援について

選挙公約について

質問 町民の発想、参加のまちづくりが出来るのか。

町長 少しでも皆さんの声を聞けるよう、いろいろな集まりの所に顔を出し、皆さんからの声を聞く努力をしたつもり。

検討願いたい。

町長 賃貸料の減額については、町の農業委員会が情報提供している反当り平均額が1千6百36円となっており、この金額と比較しても低い金額となっている。現状でお願いしたい。

町営草地の払い下げについては、稚内開発建設部に確認したところ、事業完了から19年経過し、適正かつ効率的に利用されている状況ならば、売却は可能との回答を得たが、公共牧場の在り方にも関係するため、当面は現状の形で利用していただきたい。

り。

質問 世代別、職業別の意見交換会を実施することになっっているが、時期的には何時頃になるのか。

町長 まだ具体的な計画になっっていないが、今年度中に計

画をたてながら、少しずつでも取り組んでいきたい。

質問 政策、方針を検討するにあたり、女性や若い世代の参加機会の拡充、環境を作る

町長 割合としては少ない数かもしれないが、そういう人を指名している。今後、出席しやすいような状況を考えていく。

質問 1次産業と同時進行で2次、3次産業の振興も支援していただきたい。

町長 農業をベースにしながら1次産業を元気にして、2次、3次へとサイクルが出来ないかと考えている。気持ち的には同時だと思っている。両方とも大事な産業である。

質問 公共投資、担手の確保、地元消費が促進されるような仕組みづくりとあるが、現在、仕組みづくりは進んでいるのか。

町長 進んでいない。ただ、総合戦略の中で皆さんのアイデアを散りばめ、少しずつ事業が進んで行くと考えている。

質問 総合計画の中で自主防

災組織の育成に努めるとあるが、組織の現在の状況は。

町長 市街地区だけが12組織。リーダーとなる各消防団の皆さん方を頭として、研修、視察を含めた教育の場を設け、少しずつ町内会の動きに波及させていく。

質問 防災訓練の実施について。

町長 共同の防災訓練を今後、できればやっていく考えでいる。

企業誘致と起業支援について

質問 企業誘致について、何か具体的なことを考えているのか。

町長 再生可能エネルギーで、地域同士が協力しながら誘致をする。

質問 若者の定住と雇用の場の創出を図るため、企業誘致活動を進めて行くとともに、受け入れ態勢の整備とは。

町長 福祉に関しても、切れない子ども育成をしておくことも含めて、雇用の場は少ないとしても、少しずつ雇用が生まれる形を考えている。

質問 企業誘致の優遇策と、起業支援はどのようなものを

考えているのか。
町長 今、早急に条例、規則



見聞 驚

幌延町の課題とくらしの問題について

深地層研究センターについて

質問 深地層研究センターが15年を経過して、残り5年ほどになっているが、町としてはどう取り扱うのか。

町長 研究期間については話し合っていない。

質問 何も聞いていないということか。

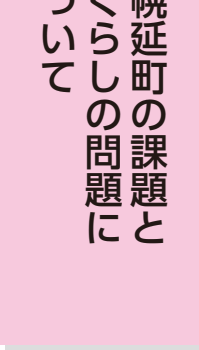
町長 平成31年度までに、中期計画の中で明らかにするとなつている。

質問 5年程度ということだが、来年度も500mの工事は始まらない。どう理解しているのか。

町長 まだ話は聞いていない。
質問 中長期計画の中で、共同研究を進めると述べられている。どう認識しているのか。

町長 三者協定を遵守する中で進められるうえでは、問題はない。

づくりを進め、5年の中できちんと成果を出したい。



質問 原子力機構のほうからNUMO(処分団体)への技術

移転ということが盛んに言われている。どう考えるか。

町長 そういう話は進んでいない。共同研究も三者協定の

中で進められると思う。

幌延町の介護・医療のあり方について
質問 こぎくら荘の運営状況はどうか。

町長 改善に努力している。3月の定例会前に報告させてもらう。

質問 全国では介護士不足が叫ばれて久しいが、幌延町の実態はどうか。

町長 幌延町においても介護職員の確保には苦慮している。

質問 診療所の運営で、精神神経科の医師が勤務医として来られる予定とのことだが、進展状況はどうか。

町長 来られる先生は心療内科並びに精神科の勤務医。近隣町村の病院、診療所が連携し、診療科目が重ならないように工夫したり、診療日をお互いに周知するなど努力していきたい。

質問 全国的な医療圏の区割り、第一次、第二次、第三次医療圏として分けている。幌延町などは第一次医療圏になっている。全道的に道立病院の閉鎖とか病院のベッド数の減少というのが、かなり早いテンポでやってきている。一時期は療養型のほうが医療点数が高いなどで、介護に近いような形を示した時もあった。経営的には困難な状況になっていると思うが、幌延町で出

来る医療・介護のあり方に知恵を絞って行くことが大切だと思ふ。町長としてどう考えているのか。

町長 その通りだと思つてゐる。高齢者にアンケートをとつたが、「住み慣れた地域で生活を送る」という希望者が一番多かった。皆さんと議論をして行きながら、進めていき



齋賀 弘孝

・創生総合戦略について ・三者協定について

創生総合戦略について

質問 創生会議議事録は広く町民に広報すべきでないか。

町長 創生本部会議の議事録はない。創生会議議事録はまだ数回分未作成であり、早く公開出来るようにする。

質問 会議においてメリットのある提案や意見があったが、具体的な話をなぜその場で進めなかったのか。

町長 酪農ヘルパー増員の話もあったが、現状でも採算の厳しい中、事業運営が成り立つか検討が必要と考える。こ

たい。

基幹産業である酪農について

質問 新規参入の農業法人に対する支援と、新規就農者への援助を、他町村以上に良いものにするべきではないか。

町長 今後検討を進めていく。

これまでの意見は、具体的な施策を進める中で参考にする。

質問 農業生産法人による新規農場の規模が3百頭とあつたが、そのスケジュールはどうなつてゐるのか。

町長 まだ具体的な規模も、建設スケジュールも決まつてなく、現在策定中の工程表の中で、農協と協議しながら決めて行く。

質問 工程表策定に、農協職員も一緒に入つて準備をするのか。

町長 それは無いが、今はそ

の法人化に向けて、そういうことで行きませんかという話をしてゐる。少しでも前に進めるための方法を考へて行かなければならないと思つてゐる。

質問 3百頭の規模だから、創生会議ではやりましようという事になつたのではないか。

町長 何百頭という数字が走つてしまつたことは反省してゐる。しかし、それ以上の規模でない雇用して収支を合わせるの難しいとの、個人的意見は持つてゐる。

質問 創生会議進行管理において、外部有識者を含む検証機関により検証を行うとあるが、どう想定してゐるのか。

町長 創生会議の皆さんにお願いして、検証していただく考へてゐる。

三者協定について

質問 深地層研究計画の研究期間20年程度では、いつ終了時期になると思われか。

町長 研究計画が示されたのは平成10年度で、研究開始は平成12年なので、そこから20年程度と考へる。研究終了までの行程やその後の埋戻しに

ついでには、第3期中長期計画期間中の31年度末までに決定することになつてゐる。

質問 国のエネルギー基本計画に回収可能性の研究が盛り込まれ、予算が付いた時点で幌延で検証したいとの当時の野村理事の話だつたが、その後相談はないのか。

町長 日本原子力研究開発機構の改革計画に基づき、昨年9月に幌延深地層研究計画において取り組むべき必須の課題が示され、その課題の1つに処分概念オプションの実証があり、試験の環として操業時において設置後に不具合が生じた人工バリアを置き換え

するための技術実証試験を、原子力機構と原環センターが共同研究で行うと聞いている。

質問 道北連絡協議会から道に、もし研究延長の提案があつたらどうするかとの問いに、協定に基づく協議の対象になるので、1カ月前に事前協議すると、追認するような発言があり、以前から協定の範囲内で研究し、中途半端に終わらせないで欲しいと要請していた幌延町には良い知らせではないか。

町長 単に協定書に関わる確認書の規定を申し述べたに過ぎないと推測する。

議事を傍聴しませんか

幌延町議会では、年4回（3月・6月・9月・12月）の定例議会と、議決を要する案件があつた場合に随時開催する臨時議会が開会されています。

議会の開会日時、議案等については、その都度告知端末機を利用してお知らせしています。

どなたでも、お気軽に傍聴出来ますので、ぜひ、傍聴にいらしてください。



第7回まちづくり常任委員会

12月7日

◎調査事項

(1)債権管理条例(案)について

幌延町で発生した徴収の見込みのない私債権の扱いについて、時効の援用をすれば債権放棄をしない限り債権は消滅しないため、滞納額が増加し、永久的に管理し続けなければならなくなる。そのため、適正な管理と効率化のため、債権管理条例の制定が必要となった。

問 町が債権放棄した後援用をするところがあるが、何年くらい記録として残しておくのか。
答 例えば時効が5年とした場合、10年程度の保管は必要だと思う。
問 町が債権者の債権を放棄した後、その人がその後も国保、水道料、下水道などの料金支払いが出来ない場合は生活保護になるわけだが、所得があるのに払わない人には、どう対処しているのか。



くのか。

答 生活困窮者については、生活保護になる。所得のある人の場合は、しっかりと徴収していかなくてはならない。

(2)JR北海道・宗谷線減便等に係る状況について

11月24日・27日・29日の3日間、町独自で乗車数を調査した。結果は、乗降ゼロの便から、多い列車で7名というものもあった。内訳としては、3分の1程度

は稚内市への通院で利用している人だった。無くなっただけという意見が、圧倒的に多かった。

11月18日に宗谷線沿線20市町村5団体で構成している宗谷本線活性化推進協議会の代表がJR本社を訪問し、減便計画を見直すように要請書を提出した。

12月4日、JR北海道旭川支社長が来庁し、名寄以北を無くすることは考えていないが、我々だけで鉄路を残すのは限界にきている。除雪費用だけでも年40億円程度かかっている。今後の対応に苦慮しているのとのことだった。

問 60年以上幌延町に住んでいて、鉄道の公共性の大事さというのを感じている。公共の乗り物を確保しているかなくてはならない。
答 その通りだと思う。
問 JR側との話し合いは、今後もあるのか。
答 そういう場を作っていくかなければと思っている。
問 稚内市・豊富町・幌延町の3者で協議の場を設置することになっているが、こ

れからの動きは。

答 稚内市が中心になっていく。

問 減便によって、幌延の始発、最終便が無くなるが、駅が無人性化になることも考えられる。
答 今のところ、その話はない。

問 中川町、音威子府村などは協議の場に入らないのか。
答 元々、宗谷本線には協議会がある。そこで話を進める。

問 最初は3便の減便と書かれていて、その後5便の減便になっている。どういう経過か。
答 上り、下り合わせて5便。

問 減便されたら、日帰りで名寄、旭川の病院に通院出来なくなるかもしれない。どう対処するのか。
答 利用している人や、町民の意見を広報などを通じて聞きたい。

(3)町立診療所医師確保対策事業について
 医師は、阿部恵一郎氏で、現在名寄市においてあべクリニックスを開業している。

診療科目は心療内科・精神科で、月2回、隔週で月曜日1日間。今年度は2月8日と22日、3月は14日と28日。診察室については、旧警備員室で、名称は診察室3となる。
問 あべクリニックスは、大きな病院なのか。
答 個人病院。(個人経営的法人)

(4)地域おこし協力隊・2次募集の途中経過について
 現在、8名の方から応募があり、書類の審査中。
問 本面接は、どのようにやっていくのか。
答 書面のほうである程度選定を行い、スピード感を持ってやっている。
問 応募者の年齢は。
答 20代から40代。
問 2人追加するのか。
答 2名程度の募集で、人物が良ければ最大2名を考慮している。
問 書面だけの審査で採用するのか。
答 書面審査で内定を出し、最終的には面接になると思っている。

(5) 住民の生活交通対策について

10月に開催した町政懇談会で皆さんの意見をいただいております。結果としては今行っている対応については、改善等の要望はなかった。今後、市街の住民に対しての処置を考えて行く。現在の患者輸送バスの運行についても、再度、バスの利用を周知していく必要があると考えている。

問 28年度も、引き続き同じ体制でやっていけるのか。

答 改善の要望がなかったもので、現行の体制で考えている。

問 市街の人達の足の対策と、予算措置等も来年度実施出来るのか。協議しているのか。

答 具体的には進んでいない。5年間の総合戦略の中で、具体的に考えていく。町民課担当の福祉のほうでも、新年度に向けて詰めている。



▲ 幌延中学校

▼ 問寒別中学校



まちづくり常任委員会が町内中学校視察

まちづくり常任委員会では、本町教育の現状と情報教育等の取り組みへの理解を深めるため、12月4日（金）に、幌延中学校と問寒別中学校を訪問し、ICT（情報通信技術）を活用した授業を視察しました。

幌延、問寒別の両中学校をICTで結び、両校の生徒が互いに町内外で実施した職業体験学習発表を行う授業でしたが、両校の生徒たちのしっかりとした発言内容や、システムを活用することで出来る両校の交流感、一体感に感心させられました。



編集後記

今号は1月中旬に編集しているのだが、新年から毎日雪降り、年末までは雪が少なく安心していたが、問寒別は本当に多いと思う。農協も、建物が潰されぬように除雪徹底をFAXで広報している。しかし、会議などで問寒別が吹雪模様で、幌延方面への交通状況も悪く開催出来ないのではと、会議延期の連絡を待つが、連絡なし。雄信内トンネルを抜けると、空は暗いが降っていない。そして、役場に近くなるにつれて明る

くなる。30分走るだけの距離で、こんなに違う冬の天気には驚く。驚くといえば、ある議会での広報不掲載問題だ。一般質問の内容に疑問を感じるとして一部を議会だよりに掲載しないのだ。そうだが、この幌延議会だよりでは、議事を傍聴出来なかった町民皆様に、少しでも議会の今を知っていただけたようにしたいと思う。

編集委員長
副編集委員長
編集委員

西澤 裕之
鷺見 弘孝
齋賀 秀之
高橋 悟之

議会の動き

- 10月23日 ▶ 第6回まちづくり常任委員会
- 11月10日～12日 ▶ 全国町村議会議長全国大会（議長・東京都）
- 11月15日～17日 ▶ 衆議院小選挙区区割り要請（議長・東京都）
- 11月27日 ▶ 北留萌消防組合議会（羽幌町）
- 11月30日～12月2日 ▶ 原子力機構報告会（副議長・東京都）
- 12月4日 ▶ まちづくり常任委員会町内視察（中学校ICT活用授業）
- 12月7日 ▶ 第7回議会運営委員会
- 12月7日 ▶ 第4回情報推進常任委員会
- 12月7日 ▶ 第7回まちづくり常任委員会
- 12月7日 ▶ 第7回全員協議会
- 12月7日 ▶ 第7回議会報編集委員会
- 12月16日 ▶ 第8回幌延町議会定例会
- 12月16日 ▶ 第8回議会運営委員会
- 1月6日 ▶ 第8回議会報編集委員会
- 1月14日 ▶ 第9回議会報編集委員会
- 1月14日 ▶ 第1回まちづくり常任委員会
- 1月21日 ▶ 第10回議会報編集委員会



平成28年度分 住民税申告相談会のご案内

確定申告は2月16日(火)から3月15日(火)までです

◆申告相談会の日程及び場所

月 日	曜 日	時 間	対 象 地 区	会 場
2月16日	火曜日	8:30 ~ 17:00	幌延地区全域	幌延町役場 2階 大会議室
2月17日	水曜日	8:30 ~ 17:00		
2月18日	木曜日	8:30 ~ 17:00		
2月19日	金曜日	8:30 ~ 17:00		
2月22日	月曜日	10:00 ~ 16:00	問寒別地区全域	問寒別生涯学習センター 洋研修室
2月23日	火曜日	9:00 ~ 15:00		

※当日都合の悪い方は、別の相談会場または上記相談日以外の日に、会計課財政グループ税務担当窓口までお越しください。

◆確定申告を必要とする主な方

- 1 事業所得、不動産所得や譲渡所得などがある方
 - 2 年末調整された給与所得以外の給与収入金額と各種の所得(退職所得を除く)の合計額が20万円を超える方
- ※ 公的年金等の収入金額が400万円以下で、他に20万円を超える所得がない方は、所得税の確定申告は不要ですが、住民税の申告は必要となる場合があります。

◆確定申告することによって、源泉徴収税が還付(還付申告)される方については、既に役場で受付しています

例) 平成27年中に支払った医療費の自己負担額(通院費も含む)が10万円(総所得金額等が200万円未満の方は所得の5%)を超える方

※事前に人毎・病院毎に集計されているとスムーズに申告手続きを済ませることができます

※保険等で補てんされた金額がある場合は、補てんされた額をご確認のうえお越しください

例) 住宅ローンを利用して住宅を新築された方や中古住宅を購入された方または増改築をされた方で一定の要件に該当し、住宅借入金等特別控除を受ける方

◆申告相談にお越しの際には、次の物を持参してください

- 1 印鑑
 - 2 平成27年中の収入を明らかにするもの(源泉徴収票など)
 - 3 生命保険料及び地震保険料等の支払証明書
 - 4 医療費等の領収書
 - 5 障害者控除を受ける方は障害者手帳
 - 6 国民年金支払証明書
 - 7 国民健康保険税、介護保険料及び後期高齢者医療保険料の領収書など
 - 8 申告者本人名義の口座番号がわかるもの(還付金が発生した場合に必要です)
- ※ 申告にあたってマイナンバーが必要になるのは平成29年度分からになります(ただし申請書及び届出書を提出する方は必要となる場合があります)

詳細については、会計課財政グループ税務担当にお問い合わせください。(電話 5-1113・告知端末機 5-8813)

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)について No.11

マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得にご注意ください!(続報)

- 内閣府のコールセンターや地方公共団体、消費生活センターなどに、マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得を行おうとする電話、メール、手紙、訪問等に関する情報が寄せられています。
- 平成27年11月号では、「ご注意いただきたい電話」についてお知らせしましたが、今回は「実際にあった相談事例」の一部をお知らせしますので、不審な電話、メール、手紙、訪問等には十分注意し、各種相談窓口へご連絡ください。

【実際に被害に遭った事例】

- 市役所職員を名乗る者が訪問し、「市役所から来た。マイナンバーカードにお金がかかる」などと言われ、マイナンバーカードの登録手数料を名目にお金をだまし取られた。

【被害に遭ったと疑われる事例】

- 公的な相談窓口を名乗る者から電話があり、偽のマイナンバーを教えられた。その後、公的機関に寄付をしたいという別の男性から連絡があり、そのマイナンバーを貸してほしいと言われたので教えた。翌日、「マイナンバーを教えたことは犯罪に当たる」と寄付を受けたとする機関を名乗る者から言われ、記録を改ざんするため金銭を要求され、現金を渡してしまった。

【被害に遭いそうになった事例】

- 役所の職員を名乗る者から「あなたのマイナンバーが流出している。登録を抹消するには第三者から名義を貸してもらう必要がある」などと電話があり、さらに別の者から「名義貸しは犯罪になって逮捕される」などと言われ、解決するためにお金を要求された。被害者がお金を引き出しに行ったところ、金融機関の職員が不審に思い警察に通報したため、被害に遭わなかった。

【不審な電話、メール、手紙、訪問などに関する事例】

- 若い男性から「マイナンバーが順次届いており、みんな手続をしているが、あなたは手続をしているか」との電話があった。「まだ手続をしていない」と答えると、「早く手続をしないと刑事問題になるかもしれない」などと言われ、不審に思い、すぐに電話を切った。

<各種相談窓口>

《マイナンバー制度全般のご相談》

マイナンバー総合フリーダイヤル **0120-95-0178**

平日9:30-22:00、土日祝日(年末年始を除く)9:30-17:30

※IP電話等でつながらない場合は、

・通知カード、個人番号カードについては、**050-3818-1250**

・その他のお問い合わせについては、**050-3816-9405**におかけください。

《不審な電話などを受けた場合》

消費者ホットライン **188** (いやや!)

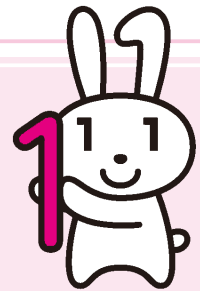
※原則、最寄りの消費生活センターや消費生活相談窓口などをご案内します。

警察相談専用電話# **9110** または 天塩警察署 **2-2110** まで

《マイナンバーが含まれる個人情報(特定個人情報)の取扱いに関する苦情はこちら》

個人情報保護委員会マイナンバー苦情あっせん相談窓口 **03-6441-3452**

平日9:30-17:30



重要なお知らせ(ご注意ください)

住民票の異動(転入・転居・転出)や戸籍の届出(婚姻等による氏名変更)の場合には、カード(通知カードまたは個人番号カード)の記載事項変更が必要となりますので、手続の際には窓口までカードをご持参ください。

幌延町健康増進計画

支えよう！広めよう

“ほろのべ元気の輪” 21の推進状況について⑧

先月に引き続き、健康づくりに関するアンケートの集計結果を紹介します。

3 食生活

① 野菜を食べる頻度

野菜を毎日食べる人の割合は計画策定時（H22年度）に比較し増加していますが、生活習慣病の予防を進めるためには、更なる改善が必要です。「野菜を食べる頻度」次ページグラフ参照

② 塩分適正摂取量の認知度

計画策定時に適正とされていたのは、1日10g以下でした。現在は男性8g、女性7g以下とされ、これについてはまだ浸透していない可能性があります。男女とも適正塩分量を知っていると回答した人は減っていて、男性は37.2%、女性は47.0%と半数に満たない状況でした。

③ 塩分摂取量への留意度

「気をつけている」と回答し

た人の割合は男女とも増加していました。「気をつけよう」と思う人は増加しているのので、今後は具体的な方法を周知し、実践してもらえる取組が必要と考えます。「塩分摂取量への留意度」次ページグラフ参照

④ 甘味飲料を飲む頻度

甘味飲料を「ほぼ毎日飲む」と回答した人の割合が増加しています。炎天下での作業等の仕事柄どうしても水代わりやペットボトルや缶で糖分が多い飲料を、何本も飲んでしまっている人も多いと思いますが、体内でインシュリンを過剰に分泌させる状態になり、糖尿病の大きな原因になることが指摘されています。糖分の少ない飲料に代えていけるよう、職場・家庭ぐるみで取り組んでいただければ、将来の医療費や介護費用を削減することに繋がると考えます。「甘味飲料を飲む頻度」

4 疾病予防

① 特定健診等の受診状況

アンケートの質問の方法が、計画策定時には「過去2年間に受診してありますか」で、今回は「過去1年間に受診してありますか」としているのので、単純に比較はできませんが、受診したと回答した人について、男性は増加していましたが、女性は減っています。「特定健診等の受診状況」次ページグラフ参照）未受診の理由も合わせて聞いていますが、健診の必要性を感じないと回答した人は策定時に比較し、減っており、日程が合わなかったと回答している人は増えていました。今後は、個別健診実施等、健診の機会を増やす取組も必要と考えます。

② 飲酒の頻度

男性の50歳代、女性の30～50歳代において、毎日飲むと回答した人の割合が増えてい

ます。アルコール対策は生活習慣病対策においても重要ですが、精神保健活動においても、適正飲酒への啓もう活動等の対策が必要と考えます。「飲酒の頻度」次ページグラフ参照

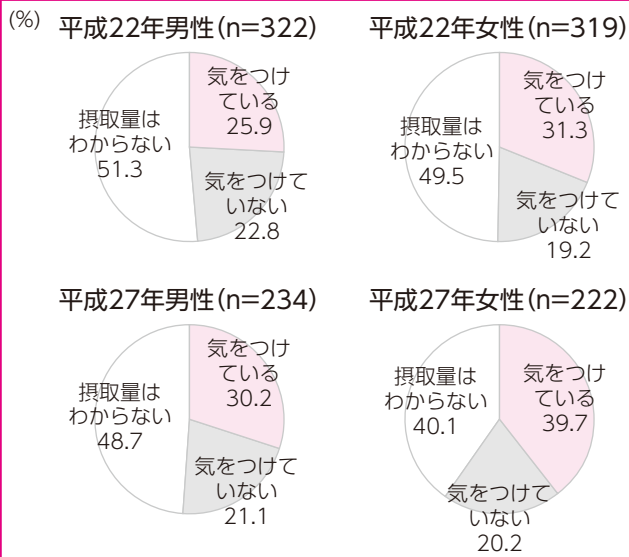
③ 喫煙習慣

喫煙率は男女ともに減って男性は37.1%、女性は15.2%でしたが、全国平均（男性32.3%・女性8.2%）に比べるとまだ高い状況です。やめたいがやめられないと回答した人について男性は29.2%、女性は41.2%だったことも考慮し、禁煙を支援する施策の検討が必要と考えます。

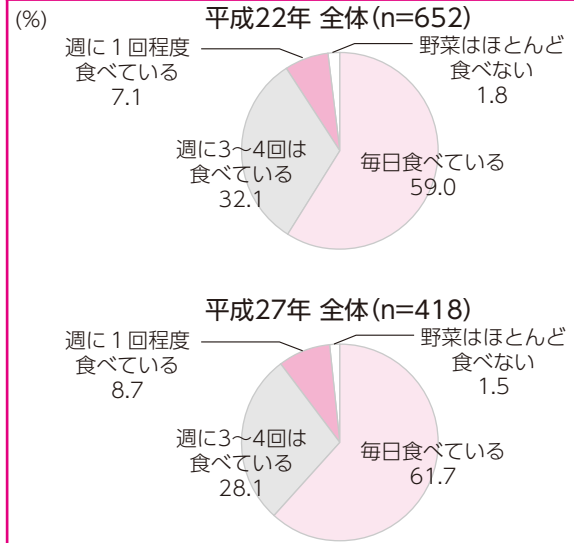
※3月の広報誌には歯と心の健康に関するアンケート結果を紹介いたします。

ご不明な点がありましたら保健センター（電話・告知端末機5-1790）までお問い合わせください。

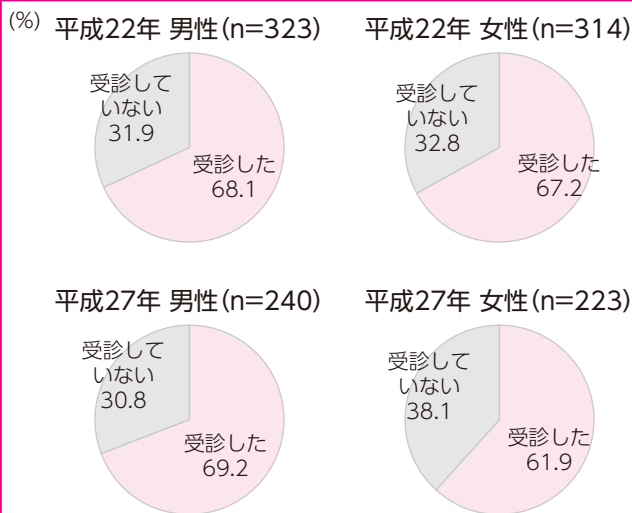
塩分摂取量への注意度



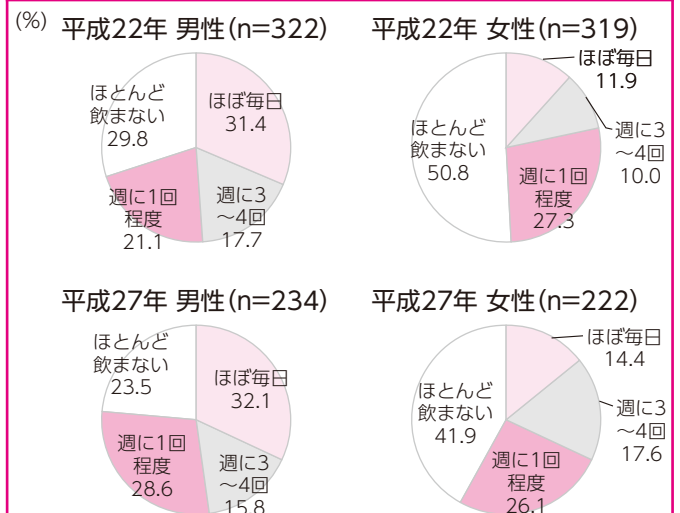
野菜を食べる頻度



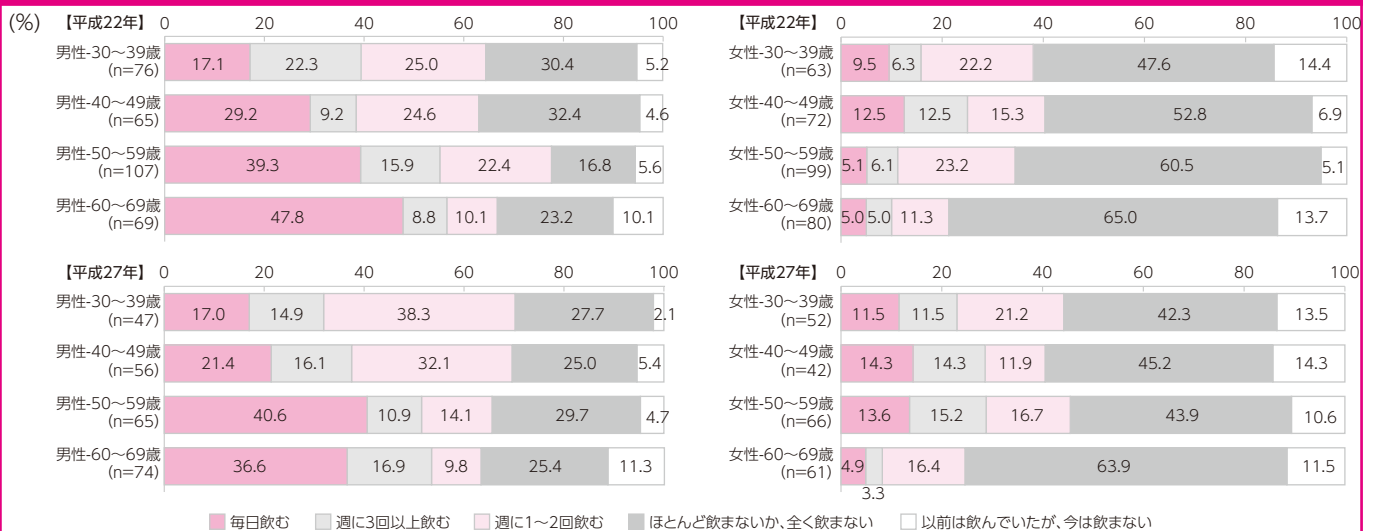
特定健診等の受診状況



甘味飲料を飲む頻度



飲酒の頻度



町立診療所で心療内科・精神科が受診できるようになりました

2月から町立診療所の診療科目に心療内科・精神科の2つが新たに追加されることとなります。

診療日は毎月第2・第4月曜日に出張医（名寄市あべクリニック院長）による診療を行います。なお、診療は予約制ですので、受診希望の方は希望日の前週の金曜日までに、町立診療所へ電話または窓口で直接ご予約をお願いいたします。

2月診療日（心療内科・精神科） 2月8日（月）、22日（月）

診療時間 午前 8:30～12:00 午後 1:00～5:00

問い合わせ先 幌延町立診療所 電話・告知端末機 5-1221

平成28年4月から日本脳炎予防接種が定期接種になります

北海道では、これまで40年以上日本脳炎の患者はなく、感染を媒介する蚊（コガタアカイエカ）も生息していないため、日本脳炎の定期予防接種を行っていませんでした。

幌延町では平成27年4月から任意予防接種として全額助成していましたが、道民が日本脳炎の発生している道外や海外に行き来する機会は増えており、日本脳炎に感染する可能性が高まっていることから、北海道としても平成28年4月より定期予防接種として行うことになりました。



<日本脳炎及び日本脳炎ワクチンについて>

- 日本脳炎は、日本脳炎ウイルスに感染しているブタなどを吸血した蚊が人を刺すことにより感染します。人から人には移りません。ウイルスが脳や脊髄に感染して発症し、高熱、頭痛、おう吐、けいれん、意識障害などの症状がでます。ウイルスに感染しても脳炎にならない人がほとんどですが、過去10年間に日本では56人が発症し、3人が亡くなっています。
- 日本脳炎ワクチンを接種することで、身体の中に日本脳炎への抵抗力（免疫）ができ、日本脳炎にかからないか、たとえかかっても軽くすみます。
- 平成21年6月からは、重い副反応がおこりにくい、安全なワクチンが用いられています。安全なワクチンであっても、ごくまれに副反応で重い病気になる可能性があり、平成26年末の報告では、延べ89万回の接種で、ショックや急性脳炎などの重篤な副反応が6件報告されています。
- ワクチンを接種したあと、せきや鼻水がでたり、接種したところが赤くなることがあります。
- 定期予防接種を受けて治療が必要になったり、生活が不自由になるなどの健康被害があった場合は、「予防接種健康被害救済制度」を利用できます。この制度の利用には申請と国による認定が必要です。

<日本脳炎の予防接種を受ける年齢について>

- 標準的には、3歳で2回、4歳で1回、9歳で1回の合計4回受けることとなっています。
- 北海道ではこれまで定期の予防接種を行っていなかったことから、標準的な接種年齢以外の方にも接種が勧奨されます。
- 予防接種の副反応により全国的に接種を差し控えていた時期があり、平成19年4月1日以前に生まれた方は、特例制度で20歳になるまで定期予防接種を受けることができます。
- 幌延町では、3歳以上7歳6か月未満及び9歳以上20歳未満の方が幌延町立診療所で接種を受ける場合はその全額を助成します。

予防接種は、予防接種の有効性や安全性、副反応等について理解し、保護者等が同意した場合に限り行われます。日本脳炎の予防接種に少しでも不安を感じたときは、遠慮せず、保健センターなどに相談し、十分に納得したうえで受けてください。

「幌延町に住所はあるが、学業等の関係で幌延町立診療所で接種が受けられない」「以前に受けたことがあるはずだが何回受けたか覚えていない」などのご不明な点は、保健センターにお問い合わせください。

問い合わせ先 幌延町保健センター 電話・告知端末機 5-1790

地域おこし協力隊通信

vol.3

年が明けて本格的に雪がつもりだし、関東とは違う雪をいろいろと体験しています。

雪は降るものと思っていました。でも、寒い地域では雪は降るだけではなく、舞うことにも気づきました（そして漂うことも）。吹雪ほどではない弱い風でも地面や屋根から舞い上がり、視界が悪くなることにいたく感心?しています。穏やかな日にふわふわと舞い降りる雪、車の後ろにできる雪煙、吹雪のときの激しく動き回る雪など、風と気温とともにいろいろな表情を見せる雪を楽しんでいます。



幌延小学校裏にある「ふれあいの森」を探索したときのことです。まちなかは除雪されていて歩くにはブーツで十分だったので、長靴を履いていきました。通行止めを示しているかのような除雪最終地点の雪山を乗り越え、何も足跡がない林道へ。忘れてました、腿のあたりまでズボズボと埋まることを！昔、干潟で埋まり困ったことを思い出し、前進は断念。

スノーシューの入手と再挑戦を目論みつつ、改めて除雪の大切さ・ありがたさを感じました。除雪して下さる方々、いつもありがとうございます。

地域おこし協力隊への意見・メッセージを募集いたします

今後の協力隊に取り組んでもらいたいこと等の意見・メッセージを下記問い合わせ先までお寄せください。

問い合わせ先 幌延町地域おこし協力隊 電話 5-1111 (内線 226)
メール kyoryokutai01@town.horonobe.hokkaido.jp

「ふるさと納税」返礼品ご紹介

今月は、「秘境駅キーホルダー」の「問寒別駅」をご紹介します。

入場券を模した切符タイプのデザインで、町内8駅すべての「キーホルダー」があります。



本物そっくりのキーホルダーをさりげなく飾れば、オシャレ間違いなし!!

5,000円のふるさと納税で、このキーホルダーを含めストラップ、記念きっぷの3点セットを進呈しております。

問い合わせ先
幌延町役場 総務課企画振興グループ
電話:01632-5-1111(内線222・223・224)
FAX:01632-5-2971

無人駅：問寒別駅 ~今月の駅ノート~

北海道には、かつての貨物列車の後ろに連結されていた貨車の車掌車（緩急車）を駅舎として使用している貨車駅舎が多く存在しており、町内には、問寒別駅、安牛駅、上幌延駅、下沼駅と4駅存在します。今月は、そんな貨車駅舎の問寒別駅の「駅ノート」をご紹介します。

駅舎内には、「トイカンベツ歴史探検隊」という紙芝居風問寒別物語も飾られており、地域の歴史を学べます。皆さまも、問寒別駅へ歴史探訪してみませんか？



リニューアルされた問寒別駅
赤いポストがアクセント

「20年ぶりの訪問。昔は確か列車の行き違いができたはずだが。」

埼玉県所沢市

新潟県十日町市

中国・遼寧省大連市

宮崎県宮崎市

この間、あちこち転居し、結婚・離婚しました。

だが、なぜか20年前に、この駅に来た時のことはよく覚えている。

さて、これからどこへ行くか。

皆さん、良い旅を。」

◀取材記者・プチ鉄Y▶

毎日ではなくても、しっかりと思い出に残っている場面や場所が人にはあるものです。

誰かの思い出の中で生き続ける無人駅、ステキですね。

「さて、これから～」とは、次の当てのない行先なのか、それとも「人生」のことなのか。

「人生」について考えさせられる文面でした。



まちの話題



1月 5日・10日



幌延町消防団 出初式



幌延町消防団の出初式が、5日に幌延分団、10日に問寒別分団でそれぞれ行われました。

幌延分団の出初式では、勇壮な梯子乗りが披露され、大きな喝采を浴びていました。

両分団とも、市街地のパレードのあと、祝賀会を開催し、永年勤続などの表彰を行いました。



1月 6日



新年交礼会



幌延町商工会と町の共催で開催されている新年交礼会が、今年も国際交流施設で開催されました。町内の各種団体や事業所、町内会などから約85名が集い、和やかに新年のあいさつなどを交わしていました。

1月 5日



成人式



スーツや振り袖に身を包んだ新成人17名が出席し、来賓などから祝福を受けました。

新成人たちは、一人ずつ近況や将来の抱負などを述べたあと、町長と議長からお祝いの杯を受け、和やかに成人を祝いました。





1月17日

第40回問寒別地区 新春青少年少女カルタ大会

新春青少年少女カルタ大会が、問寒別町民会館を会場に地区の小中学生3チーム9名が参加し開催されました。熱のこもった試合が続き、接戦となりました。

優勝おめでとうございます！
優勝「駿チーム」(大岩駿さん、遠藤芽衣さん、卯子澤圭斗さん)



1月11日

第37回幌延町 子ども会新春かるた大会



幌延町子ども会育成連絡協議会主催の幌延町子ども会新春かるた大会が、幌延町役場3階和室で開催されました。大会には、町内の子ども会から8チーム24名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

優勝おめでとうございます！
A級の部 優勝「つくし・ひかりチーム」(古草凌雅さん、良本音々さん、金田陵希さん)
B級の部 優勝「双葉・すずらん・北風チーム」(村元柊華さん、小室ひかりさん、大西泰豊さん)

地域住民と同僚職員の協力でさらに進化！ ～問寒別駐在所のパトカー雪像～

問寒別地区の冬の風物詩となりつつある天塩警察署問寒別駐在所・大西巡査部長が制作するパトカーの雪像が1月10日の110番の日に合わせてお披露目されました。

今年なんと2台の実寸大パトカー雪像の登場です！
1台目は、ある程度の年齢層の方には懐かしく感じる車の形をしたスカイラインパトカー雪像で、昭和59年に問寒別派出所に初めて導入された車両を参考として制作されました。(表紙写真)
2台目は、現在駐在所で活躍しているミニパトカー雪像で、一見すると昨年と同様のデザインに思えますが、今年は後部座席が座れるようになっており、さらに進化を遂げております。(右写真)



【後部座席に座れる進化型ミニパトカー雪像】

12月初旬は例年のない雪不足でしたが、昨年のミニパトカー雪像をたいへんご苦労のうちに制作したご夫婦の姿を見ていた地域住民有志が、型枠を設置し、ショベルカーで町内から雪をかき集め、小型除雪機で雪を吹き込み、雪像の原型を整える作業を自発的にお手伝い。

ところが、5割程度できあがった1月5日に大西さんが足首を骨折し入院するという緊急事態が発生。今年は無理かと諦めかけた矢先、天塩署員有志延べ5名程度が同僚の危機に立ち上がり、地域住民からも支援の声が上がり地域が協働して残りの作業を継続しました。

お披露目前日の9日朝の時点では8割程度の出来栄でしたが、何とか完成させたいと大西さんが一時退院して指揮を執り、スプレーで色塗りするなどの仕上げ作業を急ピッチで進めました。

問寒別地区では元旦から雪が降り続いており、スプレーでの色塗り作業は、塗ると雪が積もるを繰り返して困難を極めました。午後10時頃に遂にパトカー雪像2台が完成し、無事、110番の日の午前10時にお披露目することができました。お披露目当日は、たくさんの地域住民や報道関係者で賑わいました。地域の名物、誇らしい気持ちになりました。

屋根からの落氷雪事故 防止などのお願

- ◆ 落氷雪事故の発生が懸念されるような沿道建物等については、雪止めを設置するようにしてください。
- ◆ すでに雪止めが設置されている場合であっても、針金等の錆び、老朽化等による破損が原因で落氷雪事故が発生することもあるため、必ず点検し、破損等が発見された際は早急に修繕するようにしてください。
- ◆ 落氷雪事故は、気温がマイナス3℃からプラス3℃程度のときに発生しやすいという特徴があるため、早めに除雪するとともに、除雪の際には、歩行者や遊んでいる子ども等に十分注意するようにしてください。
- ◆ 落氷雪があった場合は、直ちに事故がないか確認するとともに、歩行者の通行の支障にならないように排除してください。
- ◆ 交通事故及び交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。
- ◆ 軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分注意してください。
- ◆ ビルの壁、窓枠、突出看板等からの落氷雪は少量でも危険であるため、早めに付着した氷雪の除去を行うようにしてください。
また、落氷雪の除去の際には、歩行者への十分な安全対策を行うようにしてください。

中皮腫や肺がんなど、石綿による疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、まずはお気軽に最寄りの都道府県労働局または労働基準監督署にご相談ください。

問い合わせ先

北海道労働局労働基準部
労災補償課
電話 011-709-2311
FAX 011-709-3540

天塩沿岸海岸保全基本 計画変更案の縦覧について

北海道では、天塩沿岸海岸保全基本計画の変更にあたり、住民の皆さんのご意見をお聴きすることとしています。

つきましては、変更案を次のとおり縦覧しますので、ご意見のある場合は、平成28年3月23日(水)まで、各縦覧場所の所属課へ書面で提出してください。

縦覧期間

平成28年2月15日(月)から平成28年3月14日(月)まで

縦覧場所

幌延町総務課総務グループ、宗谷総合振興局稚内建設管理部用地管理室維持管理課、宗谷総合振興局産業振興部水産課及び農村振興課

※縦覧期間は30日間、意見提出期限は縦覧終了日から10日

問い合わせ先

稚内建設管理部用地管理室
維持管理課
電話 0162-33-3727

除雪を行うときに気をつけること

◎屋根の雪下ろしをするときは

- ・複数人で行う：梯子を支える。安全を確認する。万一の場合は、救助しましょう!やむを得ず1人で行う場合は、家族や近所の人に声をかけましょう。
- ・滑り止め：靴や梯子に滑り止めをつける等の工夫をしましょう!
- ・命綱をつけて：面倒でも、腰に命綱をつけて滑った場合や雪の急落に備えましょう!
- ・周囲を確認：屋根の下を通行する人や子どもに注意しましょう!

◎除雪機を使用するときは

- ・服装に注意：機械に巻き込まれないような服装をしましょう!
- ・雪が詰まった場合：機械トラブルが発生したときは、必ずエンジンを停止しましょう!
- ・周囲を確認：通行人や子ども等に注意しましょう!

◎その他の注意事項

- ・屋根の雪に注意：屋根の下を通るときは、『雪』や『つらら』に注意しましょう!
- ・除雪時の健康に注意：無理に除雪作業は行わないようにしましょう。除雪作業で汗をかいたら着替えましょう。
- ・気象情報に注意：暴風雪警報や大雪警報が発表されたら、外出は控えましょう。

運転免許更新時 講習のお知らせ

違反運転者講習(2時間)

2月13日(土) 15時30分から
豊富町町民センター

一般運転者講習(1時間)

2月13日(土) 14時00分から
豊富町町民センター

優良運転者講習(30分)

2月9日(火) 13時00分から
天塩町社会福祉会館
2月13日(土) 13時00分から
豊富町町民センター
2月18日(木) 18時30分から
遠別町生涯学習センター

平成28年度 幌延町奨学生募集

幌延町では、平成28年度に公立高校・専修学校の専門課程(専門学校)・短大・大学(大学院)へ進学される方を対象に奨学生を募集します。

学資の貸付を希望される方は、通学校の学校長と相談のうえ、教育委員会へお申し込みください。

☆募集期間

平成28年2月1日(月)～平成28年3月31日(木)

※上記募集期間外であっても追加で受け付けておりますので、総務学校グループまでご相談ください。

☆貸付額

※平成28年4月の改訂に向けて協議・検討中

☆貸付資格

申請日現在において幌延町民または幌延町民の子弟であり、幌延町立の中学校から進学する予定もしくは進学した生徒であること。

☆提出書類

1. 奨学資金貸付申請書
2. 学校長の推薦書または成績証明書
3. 身上申告書
4. 申請者の住民票抄本
5. 健康診断書

※1～3の用紙については、総務学校グループに備えてあります。

問い合わせ先 幌延町教育委員会
総務学校グループ
電話 5-1117・告知端末機 5-8817

気象に関する情報について!!

気象庁は、大雪や風雪などによって災害が起こるおそれのあるときに「注意報」や「警報」、さらに「特別警報」を発表して注意や警戒を呼びかけます。特別警報・警報・注意報は関係行政機関、北海道や市町村へ伝達され防災活動等に利用されるほか、市町村や報道機関を通じて地域住民の方々へ伝えられます。

■特別警報・警報・注意報はどんなときに発表される?

- ・特別警報 警報の発表基準をはるかに超える大雨や暴風などにより重大な災害の発生するおそれが著しく大きいとき
- ・警報 重大な災害の起こるおそれがあるとき
- ・注意報 気象現象によって災害が起こるおそれがあるとき

■特別警報・警報・注意報の種類は?

- ・特別警報 大雪、暴風雪、波浪、高潮、暴風、大雨
- ・警報 大雪、暴風雪、波浪、高潮、暴風、大雨、洪水
- ・注意報 大雪、風雪、波浪、高潮、強風、大雨、洪水、濃霧、雷、乾燥、なだれ、着水、着雪、霜、低温、融雪

■気象情報とは?

警報や注意報に先立って(1~3日前)注意を喚起するとき、あるいは警報や注意報の発表中に気象状況を解説したり、さらなる警戒を呼びかけたりするときに「暴風雪に関する宗谷地方気象情報」「記録的な大雨に関する宗谷地方気象情報」等のタイトルで気象情報を発表し、警報や注意報を補完します。

気象台では、気象災害の防止・軽減、二次災害防止のために特別警報・警報・注意報・土砂災害警戒情報、竜巻注意情報、台風に関する情報など、さまざまな防災気象情報を発表しています。

発表している情報は気象台のホームページなどで確認できます。



気象状況・天気予報の確認先 稚内地方気象台(電話:0162-23-2678)

※稚内地方気象台ホームページ

URL <http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html>

※問い合わせ先 稚内地方気象台(電話:0162-23-2679)

十二月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

霜柱北の大地が身構える	三浦 宮吉
いつつちに新たな恵祈りけり	富樫とも子
霜柱いつもの猫が歩いてる	佐藤 光朗
傾むきし堀立小屋や霜柱	横山 貞雄
マンモスの眠りや凍土続きおり	熊谷千恵子
いつつちの轍踏みきし幾年ぞ	田中 徹男

冬期火災予防運動

北留萌消防組合では、全国各地で住宅火災により死傷者が発生している現状から『冬期火災予防運動』を実施します。住民一人ひとりに火災の恐ろしさを認識していただくとともに、出火の絶無と火災による死傷者の発生を未然に防止するため防火に努めてください。

実施期間

平成28年2月15日(月)~2月24日(水)

統一標語

「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

※期間中、一人暮らしの高齢者宅(65歳以上)を訪問し、防火査察及び避難経路確保のための除雪を実施する予定です。

問い合わせ先

北留萌消防組合消防署幌延支署

電話・告知端末機 5-1159

国民年金保険料の納付は『口座振替』が便利でお得です!

国民年金保険料の納め忘れはありませんか? 「忙しくて・・・」「つい、うっかり・・・」といった理由でも保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金額が減額されたり、受けられなくなったりします。また、万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

そこで、国民年金保険料の納付は、便利で安心、確実な口座振替をお勧めします。

安心

自動引き落としで納め忘れの心配がありません

便利

金融機関等に行く手間と時間が省けます

簡単

一度の手続でOK
手数料もかかりません

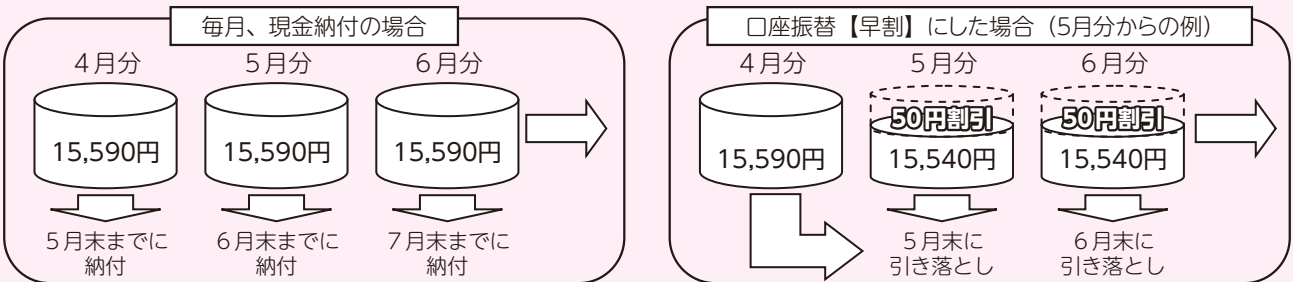
お得

早割・前納の利用で保険料が割引に

当月末の口座振替【早割】

保険料を当月末の口座振替【早割】にすると
月々50円(年間600円)のお得!

注：以下の保険料額は平成27年度の額です。(平成28年度以降の保険料額は、毎年度、物価変動率等により計算されます。)



2年度分、1年度分、6ヶ月分の口座振替による前納は『もっとお得』

平成27年度 納付方法別保険料額及び割引額	1ヶ月分		6ヶ月分		1年度分		2年度分	
	保険料額	割引額	保険料額	割引額	保険料額	割引額	保険料額	割引額
毎月納付(納付書による現金納付及び翌月末振替の口座振替)	15,590円	-	93,540円	-	187,080円	-	382,200円	-
毎月振替【早割】 (当月末振替の口座振替)	15,540円	50円	93,240円	300円	186,480円	600円	381,000円	1,200円
6ヶ月前納 (現金納付)	-	-	92,780円	760円	185,560円	1,520円	379,160円	3,040円
6ヶ月前納 (口座振替)	-	-	92,480円	1,060円	184,960円	2,120円	377,960円	4,240円
1年前納 (現金納付)	-	-	-	-	183,760円	3,320円	375,560円	6,640円
1年前納 (口座振替)	-	-	-	-	183,160円	3,920円	374,360円	7,840円
2年前納 (口座振替)	-	-	-	-	-	-	366,840円	15,360円

※一部免除(一部納付)されている方は、口座振替の前納制度はご利用いただけません。

平成28年度分保険料の口座振替による前納(2年前納、1年前納、4月～9月の6ヶ月前納)の申込期限は平成28年2月29日(月)です。ご希望の方は早急に手続きを!

平成26年4月から、2年度分の保険料を口座振替でまとめて納める「2年前納」が始まりました。

「2年前納」をご利用いただくと、毎月納付する場合に比べ、2年間で15,000円程度の割引になります。

(割引額は平成27年度、28年度保険料による金額です)

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳と通帳、金融機関届出印をご持参のうえ、ご希望の金融機関または役場町民課、年金事務所へお申し出ください。

詳しくは、**稚内年金事務所 電話0162-32-1941**または**町民課保健福祉グループ 電話5-1115(内線157)・告知端末機5-8815**にお問い合わせください。

町民くらしのカレンダー 2月 (February)

注:保セ=保健センター
子セ=子育て支援センター

1月		16火	すきっぷくらぶ 10:00~11:00 (子セ、こども園ホール) 運動習慣定着化事業 14:00~ (保セ) 住民税申告相談会(幌延地区全域) 8:30~17:00 (役場2階大会議室)
2火		17水	子育て講座 10:30~11:30 (子セ) 住民税申告相談会(幌延地区全域) 8:30~17:00 (役場2階大会議室)
3水	すくすく健診 10:00~、13:00 (保セ)	18木	おひさま子育て会 10:30~ (問寒別町民会館) 住民税申告相談会(幌延地区全域) 8:30~17:00 (役場2階大会議室)
4木	つぼみひろば 10:30~11:30 (子セ)	19金	ぱくぱくきっず 13:30~ (保セ) 住民税申告相談会(幌延地区全域) 8:30~17:00 (役場2階大会議室)
5金	福寿会健康教室 14:00~ (老人福祉センター)	20土	
6土		21日	町民歩くスキーの集い (豊幌林道)
7日		22月	住民税申告相談会(問寒別地区全域) 10:00~16:00 (問寒別生涯学習センター洋研修室)
8月		23火	住民税申告相談会(問寒別地区全域) 9:00~15:00 (問寒別生涯学習センター洋研修室)
9火	めばえひろば 10:30~11:30 (子セ)	24水	
10水	親子プログラム 10:30~11:30 (子セ、こども園ホール)	25木	わかばひろば 10:30~11:30 (子セ)
11木	建国記念の日	26金	
12金	【問寒別出張診療日】	27土	
13土		28日	町民スキー大会 (東ヶ丘スキー場)
14日	宗谷北線・DE15形ラッセル撮影会	29月	
15月			

告知端末機「知らせますケン」の視聴についてのお願い!



告知端末機「知らせますケン」では、通常の行政情報だけでなく、緊急の避難警報など、皆さんにとって重要なお知らせ放送をすることがあります。
電源は必ず入れて、1日1回は視聴するようお願いいたします。

赤松 繁さん(88歳) 4北1

★お悔やみ申し上げます
☆ご結婚おめでとう
藤門 雄哉 さん 宮園町9
小本 亜美 さん

戸籍の窓

◇幌延町社会福祉協議会へ
(社会福祉事業へ)
幌延町ライオンズクラブ

ご寄付ありがとうございます



サークル紹介

幌延町北流カルタクラブ 会長 別府 昇さん

今回は「幌延町北流カルタクラブ」を紹介します。会長である別府 昇さんにお話を伺いました。

Q 幌延町北流カルタクラブの基本的な活動内容を教えてください。

別府会長 幌延町北流カルタクラブは、会員約20名、こどもを合わせると約40名が在籍しており、毎週火曜日と金曜日の週2回幌延町役場の和室や双葉町内会館などを借りて活動しています。活動時間は18:00~21:00までの計3時間で3試合行います。最近では小学生の大会が近いということもあり、小学生たちに大人が教えてあげることが多いです。

Q 小学生は何年生から参加できるのでしょうか。

別府会長 小学1年生から参加可能です。

Q カルタの魅力とは？

別府会長 カルタは何よりも集中力が一番大切な競技です。こどもの頃からカルタに取り組み始めれば集中力を磨くことができるので、教育にも最適な競技なんです。札幌の私立の学校では授業に取り入れている学校もあります。日ごろの練習で磨いた集中力を駆使して、相手より素早くカルタの札を取ったときの喜びは格別です。また、札を取った者だけが許されている(※「這う」という行

為はカルタ特有のものでカルタの魅力の一つです。

Q カルタの大会は積極的に参加しているのでしょうか。

別府会長 参加しています。カルタは冬期に本格的にシーズンが始まりますので、現在、大会へ向けて皆頑張っています。ざっと数えて5~6の大会がひと冬にあります。

Q 最後に読者に伝えたいことはありますか。

別府会長 カルタは男女年齢問わず、初心者でも楽しめますので、ぜひ一度遊びに来てください。

(※ 札を取った後に床を叩きながら声を出す行為)



興味のある方は 幌延町北流カルタクラブ 事務局長 渡邊 智民さんまでお問い合わせください。

(幌延町北流カルタクラブ 事務局長 渡邊 智民さん 電話 5-1758)

ほろのべの裏窓



■ 愛される「糠南駅」のクリスマスマスパーテイー in 糠南 12月初旬、インターネット上で「二挑戦者」が告知されました。12月24日のクリスマスマスパーテイーとして、糠南駅で「ほろのべ」秘境駅の里「ほろのべ」というイベントです。

結成されました。そして、ほとんどが問寒別駅からの徒歩です。秘境駅探訪を趣味としており、JR北海道の普通列車の知らなれたいイベントを企画されまし。秘境駅探訪を趣味としており、JR北海道の普通列車の知らなれたいイベントを企画されまし。秘境駅探訪を趣味としており、JR北海道の普通列車の知らなれたいイベントを企画されまし。

● 広報誌へのご意見、ご要望をお寄せください ●
総務課企画振興グループ 電話 5-1111 [内線]222-223-224
告知端末機 5-8812



わが家のエンジェル



原野の香ちゃん
平成27年5月29日生・字間寒別583
お父さん 正則さん
お母さん 希さん

秘境駅の里「ほろのべ」鉄道フォトコンテスト

今月は、鉄道フォトコンテストの応募作品の中からスマホ・ケータイコースの大賞作品をご紹介します。スマホ・ケータイコースは、30名から64作品の応募があり、大賞は幌延町内の齋賀弘孝様の作品「糠南駅の朝」が選ばれました。

【スマホ・ケータイコース 大賞】



≪ 糠南駅の朝：齋賀弘孝 様 ≫
朝陽を浴びた糠南駅をローアングルで捉えた作品です。木造ホームや駅名標のシルエットと朝霧に包まれたセピア色の朝陽のコントラストが見事に調和した一枚です。

平成28年2月 発行/天塩郡幌延町
企画・編集/総務課企画振興グループ ☎1111(224)
幌延町ホームページアドレス/ http://www.town.horonobe.hokkaido.jp
メールアドレス/ zusr-som-kis@town.horonobe.hokkaido.jp

	(平成27年12月 末日現在)	男	1,258(-2)
	※()内は前月比	女	1,190(-3)
		計	2,448(-5)
		世帯数	1,271(-3)